

## 学校に行けない子どもと保護者への支援強化を！

### HSC への理解とサポートを推進

「子どもがHSC(※)で学校に行きたいが行けなくなった」との相談が宮本伸一区議へ。早速、実状を調査し、子どもたちへの理解と支援強化を議会で強く訴えました。また、発達障がいなどの特性により学校に行けない子どもの保護者のお声を区に届けてまいりました。その結果、文京区の令和5年度重点施策に「不登校学校アシスト計画」が盛り込まれました。学校に行けなくなっている児童・生徒が、安心して教育を受けられる環境を整備。モデル校に職員を配置して支援を検証するとともに、NPO



とも連携し重層的な支援に取り組みます。宮本区議は、学校に行けない子どもたちと保護者への支援強化に全力で取り組んでまいります。

(※) ハイリー・センシティブ・チャイルド＝非常に敏感な子。音や光、においに敏感で、人一倍繊細な特性を持つ子ども。学校生活に馴染めずに不登校等の原因になるともいわれています。



議会での質疑を簡潔にまとめた  
議会報告をご覧ください。

## 区内店舗のいっそうの利用促進で活性化を！

### 「文京ソコチカラ がんばるお店応援キャンペーン第2弾」を案内・活用



徳田さんおすすめの  
「赤色TSマーク」。  
プロの整備・点検と保険で  
安全・快適なご利用を

新型コロナウイルス感染症の影響を受ける区内の店舗を元気づけたい！文京区では、消費者への値引きやおまけの費用を補助する「文京ソコチカラ がんばるお店応援キャンペーン第2弾」を展開してきました。

宮本伸一区議は、CYCLE SHOP TOKUDAの徳田進さんに事業を紹介。徳田さんは、「手続きが面倒なのではと思っていましたが、宮本さんの親切な説明だけでなく、窓口にも案内いただくなどのサポートのおかげで申請ができ、お客さまにも喜んでいただけました。宮本さん

は熱心で実直な人ですね！」と。ポスト・コロナを見すえ、苦境が続く店舗・経営者を応援し、地元経済に追い風を送ってまいります。



お客さまの反応はいかがですか？  
——徳田さんと語る宮本区議。

お気軽にご相談下さい！

ひとり よ みらい  
一人に寄りそい 未来をひらく

み や も と し ん い ち

文京区議会議員

# 宮本伸一

お役立ち情報も  
随時発信中！  
ぜひ登録ください



## 公明党が推進し国の総合経済対策が決定

現下の物価高騰、特に主因であるエネルギーや食料品について、支援が必要です。公明党は、こうした国民の声を政府に届け、負担軽減策を訴えた結果、提案を踏まえた総合経済対策が決定。

### 住民税非課税世帯等に対して、1世帯あたり5万円給付

経済対策の中では「電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金」として、特に家計への影響が大きい低所得世帯（住民税非課税世帯等）に対して、1世帯あたり5万円が給付されます。

#### 【お問い合わせ】

文京区電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金コールセンター  
電話：0120-255-223（平日9時～17時）

詳しくはこちら



### 上記の給付金対象外の世帯に区が支援

## 「文京区生活支援臨時給付金」が決定

公明党  
文京区議団が  
推進

価格高騰による負担増を踏まえた区独自支援策として、国の給付金の対象外となる世帯のうち、世帯主が75歳以上の世帯と住民税均等割のみ課税世帯に対し、1世帯当たり3万円を給付します。

#### ● 申請方法

給付内容や確認事項を記載した確認書を区から11月下旬以降順次発送し、対象者本人の確認後、指定口座に振込みます。

#### ● 給付開始時期

令和4年12月下旬を予定しています。

#### 【お問い合わせ】

文京区生活支援臨時給付金コールセンター  
電話：0120-561-607（平日9時～17時）



11月定例議会に臨む文京区議団